

## 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月6日

上 場 会 社 名 シライ電子工業株式会社 上場取引所

コード番号 6658 URL https://www.shiraidenshi.co.jp 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五藤 学

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理担当 (氏名) 深山 元太 (TEL)(077)586-1333

半期報告書提出予定日 2025年11月6日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主 する中間約	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	13, 678	△4. 4	1, 071	△9.4	973	△22.8	706	△25.5
2025年3月期中間期	14, 315	△4. 1	1, 183	△8.1	1, 260	1. 5	948	7. 8

(注)包括利益 2026年3月期中間期 239百万円(△83.0%) 2025年3月期中間期 1,412百万円( 36.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円銭	円銭
2026年3月期中間期	47. 22	_
2025年3月期中間期	62. 91	62. 37

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	18, 947	9, 791	51.0
2025年3月期	19, 454	10, 054	51.0

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 9,672百万円 2025年3月期 9,928百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
2025年3月期	_	0.00	_	30. 00	30. 00			
2026年3月期	_	0.00						
2026年3月期(予想)			_	35. 00	35. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

#### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約	に帰属 純利益	1 株当たり 当期純利益	
通期	百万円 28,000	% △4. 6	百万円 2,000	% △22. 4	百万円 1,800	% △30. 6	百万円 1, 400	% △32. 5	円 93	銭 . 49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

### ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	15, 116, 000株	2025年3月期	15, 116, 000株
2026年3月期中間期	120, 145株	2025年3月期	27, 113株
2026年3月期中間期	14, 954, 949株	2025年3月期中間期	15, 070, 473株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により予想と異なる可能性がございます。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料については、2025年11月中旬に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

# ○添付資料の目次

1.	当中間決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 🗆	中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	中間連結貸借対照表	4
(2)	中間連結損益及び包括利益計算書	6
(3)	中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4)	中間連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(セグメント情報等の注記)	9
	(重要な後発事象)	9

#### 1. 当中間決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き緩やかな回復基調が見られましたが、米国関税政策の影響や、エネルギー・原材料価格の高騰、不安定な海外情勢等、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当中間連結会計期間における売上高は13,678百万円(前年同期比4.4%減)、営業利益は1,071百万円(前年同期比9.4%減)、経常利益は973百万円(前年同期比22.8%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は706百万円(前年同期比25.5%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高にはセグメント間の内部売 上高又は振替高が含まれております。

#### (プリント配線板事業)

プリント配線板事業につきましては、主力分野であるカーエレクトロニクスの受注が落ち込んだ一方で、その他の分野においては全体として受注が堅調に推移した結果、セグメント売上高は13,372百万円(前年同期比4.4%減)となりました。原材料やエネルギー費の高騰の影響を受け、生産効率の向上や各種コストの圧縮による原価低減等を継続して取り組みましたが、セグメント利益は1,064百万円(前年同期比10.1%減)となりました。

#### (検査機・ソリューション事業)

検査機・ソリューション事業につきましては、展示会に積極的に出展する等の営業活動に注力した結果、セグメント売上高は304百万円(前年同期比5.3%増)、セグメント利益は28百万円(前年同期比91.1%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、18,947百万円(前連結会計年度末比507百万円減)となりました。その内 訳は、流動資産が10,531百万円(前連結会計年度末比92百万円増)、固定資産が8,416百万円(前連結会計年度末 比599百万円減)であり、主な増減要因は次のとおりであります。

流動資産につきましては、現金及び預金158百万円、電子記録債権157百万円の増加となり、棚卸資産167百万円の減少となったこと等によるものであります。固定資産につきましては、有形固定資産436百万円、投資その他の資産150百万円の減少となったこと等によるものであります。

#### (負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、9,156百万円(前連結会計年度末比243百万円減)となりました。その内 訳は、流動負債が7,814百万円(前連結会計年度末比75百万円増)、固定負債が1,341百万円(前連結会計年度末 比319百万円減)であり、主な増減要因は次のとおりであります。

流動負債につきましては、短期借入金705百万円の増加となり、支払手形及び買掛金247百万円、賞与引当金299 百万円の減少となったこと等によるものであります。固定負債につきましては、長期借入金312百万円の減少となったこと等によるものであります。

#### (純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、9,791百万円(前連結会計年度末比263百万円減)となりました。主な 増減要因は、利益剰余金が253百万円の増加となり、為替換算調整勘定が456百万円の減少となったこと等による ものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間までの業績動向を踏まえ、2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想及び期末配当予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2026年3月期連結業績予想(上方)及び期末配当予想(増配)の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	907	1,065
受取手形及び売掛金	4, 536	4, 564
電子記録債権	1, 505	1,662
製品	1, 795	1,631
仕掛品	857	835
原材料及び貯蔵品	490	509
その他	346	262
流動資産合計	10, 439	10, 531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 833	3, 740
機械装置及び運搬具(純額)	2, 204	2,065
その他(純額)	1, 835	1,632
有形固定資産合計	7,874	7, 438
無形固定資産	170	157
投資その他の資産		
その他	978	828
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	970	820
固定資産合計	9,015	8, 416
資産合計	19, 454	18, 947

(1)/	11.					`
(単	朷	•	百	H	щ	)

		(単位:日刀円)		
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)		
負債の部				
流動負債				
支払手形及び買掛金	2, 823	2, 575		
電子記録債務	780	835		
短期借入金	987	1,692		
1年内返済予定の長期借入金	799	674		
未払法人税等	219	294		
賞与引当金	648	349		
製品保証引当金	3	_		
その他	1, 476	1, 391		
流動負債合計	7, 739	7,814		
固定負債				
長期借入金	1, 029	717		
退職給付に係る負債	363	353		
資産除去債務	152	151		
その他	115	118		
固定負債合計	1,660	1, 341		
負債合計	9, 399	9, 156		
純資産の部				
株主資本				
資本金	366	366		
資本剰余金	3, 097	3, 098		
利益剰余金	6, 384	6, 637		
自己株式	△14	△65		
株主資本合計	9, 833	10, 037		
その他の包括利益累計額				
その他有価証券評価差額金	1	1		
為替換算調整勘定	35	△421		
退職給付に係る調整累計額	57	54		
その他の包括利益累計額合計	94	△365		
非支配株主持分	126	119		
純資産合計	10, 054	9, 791		
負債純資産合計	19, 454	18, 947		

# (2) 中間連結損益及び包括利益計算書

	 前中間連結会計期間	(単位:百万円) 当中間連結会計期間
	刊中间建稿云訂朔间 (自 2024年4月1日	ヨ中间理福云訂規同 (自 2025年4月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
売上高	14, 315	13, 678
売上原価	11, 440	11,008
売上総利益	2,874	2,670
販売費及び一般管理費	1,691	1, 598
営業利益	1, 183	1,071
営業外収益		
受取利息	2	1
為替差益	183	_
補助金収入	2	12
その他	12	11
営業外収益合計	201	24
営業外費用		
支払利息	68	39
為替差損	_	35
持分法による投資損失	51	38
その他	3	9
営業外費用合計	124	123
経常利益	1, 260	973
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産売却損	<u> </u>	C
固定資産除却損	4	10
製品保証引当金繰入額	13	_
特別損失合計	17	10
税金等調整前中間純利益	1, 243	965
法人税、住民税及び事業税	231	210
法人税等調整額	71	50
法人税等合計	303	260
中間純利益	940	704
(内訳)		
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△7	Δ1
親会社株主に帰属する中間純利益	948	706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	C
為替換算調整勘定	416	△402
退職給付に係る調整額	1	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	62	△60
その他の包括利益合計	471	<u>∠465</u>
中間包括利益	1,412	239
(内訳)	1, 112	209
親会社株主に係る中間包括利益	1, 414	246
		∆7
非支配株主に係る中間包括利益	$\triangle 2$	$\triangle$

# (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(単位:百万円) 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1, 243	965
減価償却費	475	417
賞与引当金の増減額(△は減少)	△314	△282
製品保証引当金の増減額(△は減少)	13	$\triangle 3$
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11	△13
補助金収入	$\triangle 2$	△12
受取利息及び受取配当金	$\triangle 2$	$\triangle 1$
支払利息	68	39
為替差損益(△は益)	△96	84
固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 0$	$\triangle 2$
固定資産除却損	4	10
持分法による投資損益(△は益)	51	38
売上債権の増減額 (△は増加)	391	△672
棚卸資産の増減額(△は増加)	△173	43
仕入債務の増減額(△は減少)	△398	197
その他	△216	4
小計	1,053	812
利息及び配当金の受取額	2	1
利息の支払額	△68	△41
補助金の受取額	1	11
法人税等の支払額	△292	△140
法人税等の還付額	4	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	700	644
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△59	△184
有形固定資産の売却による収入	0	3
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 2$	$\triangle 2$
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 2$	$\triangle 2$
その他	1	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61	△188
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	820	728
長期借入金の返済による支出	△1, 324	△395
リース債務の返済による支出	$\triangle 46$	△28
自己株式の取得による支出	_	$\triangle 93$
配当金の支払額	△389	△451
財務活動によるキャッシュ・フロー	△939	△241
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	△55
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△220	158
現金及び現金同等物の期首残高	1,603	907
現金及び現金同等物の中間期末残高	1, 382	1,065

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

当中間連結会計期間において、SHIRAI ELECTRONICS TRADING (INDIA) PVT. LTD. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

#### (セグメント情報等の注記)

#### 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						中間連結
	プリント 配線板事業	検査機・ソリ ューション 事業	計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)3
売上高							
外部顧客への売 上高	13, 986	285	14, 271	44	14, 315	_	14, 315
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	4	4	79	83	△83	_
<b>11</b>	13, 986	289	14, 275	123	14, 399	△83	14, 315
セグメント利益又 は損失(△)	1, 184	14	1, 199	△18	1, 180	3	1, 183

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業を含んでおります。
  - 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額3百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。
  - 3 セグメント利益又は損失( $\triangle$ )は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅲ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						中間連結
	プリント 配線板事業	検査機・ソリ ューション 事業	計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)3
売上高							
外部顧客への売 上高	13, 372	265	13, 637	40	13, 678	_	13, 678
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	_	39	39	87	126	△126	_
<b>11</b>	13, 372	304	13, 677	128	13, 805	△126	13, 678
セグメント利益又 は損失(△)	1,064	28	1, 092	Δ1	1, 090	△19	1, 071

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業を含んでおります。
  - 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△19百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。
  - 3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

### (重要な後発事象)

該当事項はありません。